

【第2回】 習志野市制施行70周年記念事業実行委員会 議事要旨

1 開催日時 令和5年8月21日(月)午後1時30分～午後3時00分

2 開催場所 習志野市庁舎3階 特別会議室

3 出席者

【構成員】	市長【会長】	宮本 泰介	習志野市議会議長【副会長】	佐々木 秀一
	副市長	諏訪 晴信	教育長	小熊 隆
	企業管理者	市川 隆幸	習志野市社会福祉協議会会長	高橋 勝
	習志野商工会議所会頭	芦澤 直太郎	習志野市農業委員会会長	三代川 彦博
	(代理)	齊藤 勝雄		
	習志野市芸術文化協会会長	欠席	習志野市スポーツ協会会長	伊藤 寛
	習志野市連合町会	鈴木 とし江	習志野市小・中学校長会会長	蓮 一臣
【事務局】	連絡協議会会長			
	総務部長	遠藤 良宣	総務部次長	佐々木 博文
	総務課長	中野 幸子	総務課主任主事	林 優樹
	総務課主任主事	齋木 若菜		

4 議題

第1 会議の公開(非公開)

第2 会議録の作成等

第3 報告

(1) 企画準備委員会の委員構成について

第4 審議

(1) キャッチフレーズ・ロゴマークについて

(2) 記念事業(案)について

第5 その他(事務連絡等)

5 議事内容

日程第1 会議の公開(非公開)

会議は要綱の規定により、原則公開となっているため公開すること、ただし、内容により公開・非公開の判断が必要となった際は、その都度諮ることで承認された。

日程第2 会議録の作成等

会議録については要点筆記とし、市ホームページ及び市役所グランドフロアの情報公開コーナーにおいて、公開することで承認された。

日程第3 報告

(1) 企画準備委員会の委員構成について

事務局より、企画準備委員会の委員構成は、第1回実行委員会での意見をもとに18名に委嘱しており、会長は習志野市連合町会連絡協議会所属の長谷川清次氏となったことが報告された。

日程第4 審議

(1) キャッチフレーズ・ロゴマークについて

【議事概要】

・キャッチフレーズについては、企画準備委員会の委員から全部で27点の案が提出され、委員間で投票を行ったのち、次の3つを選考した。

- 1番 つなごう、70年のハーモニー
- 2番 かなでよう未来へ 習志野70周年
- 3番 エンジョイ習志野 70th である。

・各委員の意見を基に、会長及び副会長に決定が一任され、後日報告することとなった。

(2) 記念事業(案)について

【議事概要】

・記念事業の候補については、事務局が市の各部局に対し、記念事業の募集を行った。提案があった記念事業から、企画準備委員会が70周年にふさわしいものを選定し、実行委員会へ提案がなされている。

・企画準備委員会では、検討段階でキャッチフレーズとの繋がりを含めて検討がされた。キャッチフレーズ案は、「音楽のまち習志野」に関連するものが多くあったことから、記念事業についても音楽に関連するものを多く取り上げている。その他の傾向としては、より多くの方が参加できるものが優先的に選考されている。

・事務局の提案どおり承認された。

日程第5 報告

事務局より今後の日程について報告があった。

第3回 10月23日(月)午後1時30分～